

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1248	その他	なし								
9月26日	1614-208	その他	なし								
9月26日	1137-209	その他	なし								
9月26日	1537-216	その他	なし								
9月26日	1453-221	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1103	その他	なし								
9月26日	1104-178	その他	なし								
9月26日	1027-179	その他	なし								
9月26日	1174-180	その他	なし								
9月26日	1588-182	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1527-189	その他	なし								
9月26日	3-490	その他	なし								
9月26日	572-495	その他	なし								
9月26日	52	その他	なし								
9月26日	54	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	58	その他	なし								
9月26日	210	その他	なし								
9月26日	247	その他	なし								
9月26日	250	その他	なし								
9月26日	251	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	401	その他	なし								
9月26日	409	その他	なし								
9月26日	810	その他	なし								
9月26日	814	その他	なし								
9月26日	1117-617	その他	なし								

別記様式第3号

- (注)
- 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 - 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 - 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 - 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	102-570	その他	なし								
9月26日	207-555	その他	なし								
9月26日	219-561	その他	なし								
9月26日	220-562	その他	なし								
9月26日	300a-557	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	306-558	その他	なし								
9月26日	324-563	その他	なし								
9月26日	403-565	その他	なし								
9月26日	413-576	その他	なし								
9月26日	417-569	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	435-573	その他	なし								
9月26日	513-580	その他	なし								
9月26日	514-581	その他	なし								
9月26日	557-591	その他	なし								
9月26日	613-579	その他	なし								

別記様式第3号

- (注)
- 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 - 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 - 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 - 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	712-585	その他	なし								
9月26日	721-587	その他	なし								
9月26日	724-594	その他	なし								
9月26日	727-592	その他	なし								
9月26日	730-607	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	736-597	その他	なし								
9月26日	737-593	その他	なし								
9月26日	749-598	その他	なし								
9月26日	800-610	その他	なし								
9月26日	801-605	その他	なし								

別記様式第3号

- (注)
- 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 - 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例)正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 - 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 - 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	809-600	その他	なし								
9月26日	835-612	その他	なし								
9月26日	840-608	その他	なし								
9月26日	1020-627	その他	なし								
9月26日	1109-628	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1212-631	その他	なし								
9月26日	1214-620	その他	なし								
9月26日	1221-632	その他	なし								
9月26日	1222-630	その他	なし								
9月26日	1226-629	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1228-622	その他	なし								
9月26日	911-640	その他	なし								
9月26日	1002-638	その他	なし								
9月26日	1004-637	その他	なし								
9月26日	1006-639	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	1333-217	その他	なし								
9月26日	1244-223	その他	なし								
9月26日	1148-225	その他	なし								
9月26日	1309-228	その他	なし								
9月26日	1026-192	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月26日	1100a-645	その他	なし									
9月26日	1113-644	その他	なし									
9月26日	1200-647	その他	なし									
9月26日	100-648	その他	なし									
9月26日	101-658	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	105-655	その他	なし								
9月26日	113-650	その他	なし								
9月26日	131-657	その他	なし								
9月26日	803-663	その他	なし								
9月26日	804-662	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	811-667	その他	なし								
9月26日	812-664	その他	なし								
9月26日	809a-666	その他	なし								
9月26日	810a-665	その他	なし								
9月26日	901-668	その他	なし								

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
 例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検査月日	名前	品種	遺伝性疾患	保因状況							備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	
9月26日	918-670	その他	なし								
9月26日	1111-673	その他	なし								
9月26日	1112-674	その他	なし								
9月26日	1114-675	その他	なし								
9月26日	1120-671	その他	なし								